

2015年7月7日

株式会社 テクノ・システム・リサーチ

URL <http://www.t-s-r.co.jp>

東京都千代田区岩本町 3-7-4 TSR ビル

代表取締役社長 藤田正雄

TSR - Press Release

2015年 Smart Watch & Sports Watch/Tracker 市場規模は対前年比 77%増となる約 4,900 万台となる見通し。

1) Smart Watch市場の急拡大、2) 時計専門メーカーのラインアップ拡充、3) エンタープライズ向け拡販

株式会社 テクノ・システム・リサーチは『四半期レポート: Smart Watch& Sports Watch/Tracker 市場の現状と展望』を発刊した。

* 本調査における Smart Watch の定義として、1) ディスプレイを搭載、2) スポーツタイプではなく、装飾品としての価値を持ち合わせた機器、3) 生体情報取得のみだけでなく、その他機能も搭載した機器とする。

Sports Watch/ Tracker の定義は 1) ユーザーがスポーツで体を動かす際、生体情報取得のために装着する機器(あるいはここに訴求ポイントを置いているモデル)、2)ディスプレイ搭載でもスポーツタイプや耐久性が重視されたモデルとする。

様々なウェアラブル端末が登場する中、調査対象機器を Smart Watch と Sports Watch/Tracker 市場に特化した理由として以下のポイントが挙げられる。

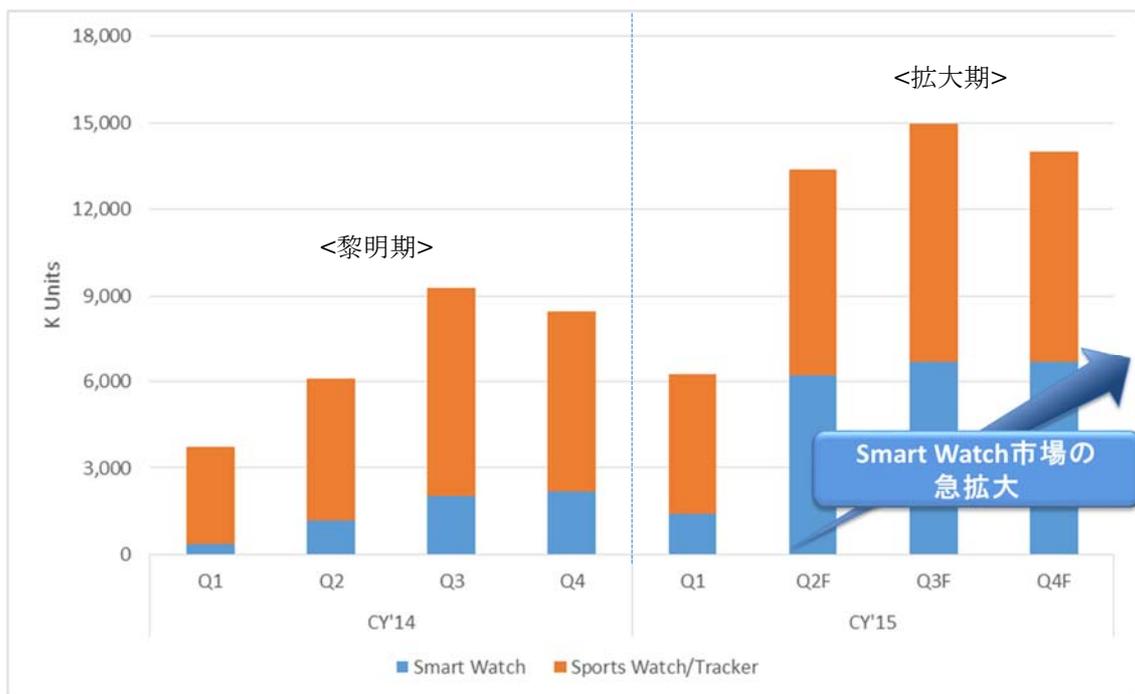
- 1) 現段階において、ウェアラブル機器の最大市場
- 2) 人間工学的に腕への装着は最も成熟しており、ユーザーからの理解が高い
- 3) スケールメリットを活かし、プラットフォーム/エコシステムを構築し、この市場からウェアラブル全体のキープレイヤーを排出する可能性が高い。

2015年 Smart Watch & Sports Watch/Tracker 市場規模は対前年比 77%増となる 4,900 万台を見込んでいる。内訳としては Smart Watch 市場が占める割合は前年から 22.3 ポイント拡大した 43.1%、一方 Sports Watch/Tracker 市場も同様に市場規模の拡大は期待されるが、占有率は 56.9%へ縮小する見込みとなっている。

2015年の Smart Watch 市場の特徴としては、今後のウェアラブル市場の牽引役を担う大手 IT ベンダー

の参入が出揃ったことが挙げられる。またターンキーソリューションやプラットフォームによる提案が活発化しており、時計専門メーカーからもスマート機能を持たせたモデルの投入が安易となったこともプラス要因となっている。また比較的高機能タイプは健康管理だけでなく、課金決済機能など複数アプリケーションが訴求となり、市場が形成されることが期待される。

また Sports Watch/Tracker 市場も Smart Watch 市場の台頭よりカニバリゼーションが懸念されたが、比較的安価であること、アプリケーションが明確であること、一定のファン層から支持されていることによりプラス成長が期待されている。また B2C から健康管理向け B2B2C へ販路が拡大していることもこの市場の特徴となっている。



関連資料紹介

『四半期レポート: Smart Watch& Sports Watch/Tracker 市場の現状と展望』

『2015年 Smart Watch& Sports Watch/Tracker 市場のマーケティング分析』

(2015年10月予定)

『2014-2015年版ウェアラブルセンシングデバイス市場のマーケティング分析』

(2015年1月発刊)

【リリース及び資料のお問い合わせ先】

株式会社 テクノ・システム・リサーチ

第1グループ 鈴木 泰智 (suzuki@t-s-r.co.jp) Tel: 03-3851-5651